

# 成果報告書

教育研究課題名	20世紀アメリカ詩における告白詩の諸相
---------	---------------------

1、補助事業の取組状況（500字以内）
<p>Brandeis University のJohn Burt 教授の指導のもと、20世紀アメリカ文学において特異な地位を占める、「告白詩」といわれるジャンルの始祖というべき詩人、Robert Lowellの詩を中心に、20世紀のアメリカ詩の読解とに取り組んだ。</p> <p>Lowellは、ボストンの名家に生まれたという自身にまつわる歴史を、複雑なる感情でとらえ、私的でありながらも高度に象徴的な詩を書き続けた。作品群の背後には、ボストンにまつわるさまざまな事象や人物への言及が多く、それらの文献調査に加え、実際にその場所を訪れてもみた。また、Lowellの指導を受けた詩人Anne Sextonもボストン出身であり、告白詩の代表ともいえる存在である。Sextonについても、ボストンを背景にした作品が多く、主に図書館で文献調査を行ったほか、作品で扱われた場所を訪問し、どのような背景で作品が成立したのかを、考察した。</p> <p>これらに併せて、John Burt教授から毎週、アメリカ20世紀半ば以降の現代詩について直接に指導を受けることもでき、この分野について視野を広げ、かつ読解の方法論を学ぶ機会となったことも、特に記しておきたい。</p>

2、補助事業の成果（500字以内）
<p>本事業の成果として、主として文献資料収集と読解を行った。目下進めている研究は、Lowellの詩作を、その生育歴とボストンの過去との対比から、私的な要素がいかなるひろがりをもって一般性を獲得したかという経緯を解明するというものである。2026年11月開催の、日本アメリカ文学会中部支部例会で口頭発表を行う。また、教養部紀要に、LowellやSextonの詩についての翻訳を投稿することも予定している。</p>

所属	職名	氏名
教養部	教授	香ノ木 隆臣 印